**２０１９年度　高専生のための英語キャンプ**

**募集要項**

１．【はじめに】

経済産業省や文部科学省は、日本経済の新たな成長に向けて「グローバル人材育成」の推進を強化しています。これは日本が世界の激しい競争の中で生き残っていくために必要なことであり、工学系技術を学ぶ高専の学生諸君には技術力だけでなく、異文化理解と活用力、さらに英語によるコミュニケーション力が求められるのです。国内に留まって仕事をする者にとっても外国との折衝が必要不可欠であることからこれらの能力が求められています。

このような現状を踏まえ、熊本高等専門学校は、全国の国立高専に在籍する皆さんに、異文化に肌で触れながら英語力を向上させる語学研修を下記の要領で実施します。皆さんの参加をお待ちしています。

２．【プログラムの概要】

〔名　　称〕 高専生のための英語キャンプ

〔概　　要〕 シンガポール ポリテクニックが高専の学生のためにカスタマイズした14日間の短期集中型語学研修プログラムです。英語の対話スキルやプレゼンテーションスキル、また聴解力向上のための授業や教室外の活動などが盛り込まれた内容になっています。

〔期　　間〕 2019年8月17日(土)　～　9月1日(日)（16日間：8月17日および9月1日は移動日）

授業は、2週間で60時間を予定しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 8月17日（土） | 夕刻 | 羽田空港集合、出発直前ミーティング後、深夜便で出国 |
| 8月18日（日） | 早朝 | シンガポール到着、宿舎入居、生活ガイダンス |
| 8月19日（月）～23日（金） | 英語プログラム |
| 8月24日（土）25日（金）） | 屋外活動／自己研修 |
| 8月26日（月）～30日（金） | 英語プログラム |
| 8月31日（土） | 夕刻 | 空港移動、深夜便で出国 |
| 9月 1日（日） | 早朝 | 羽田空港到着、解散 |

〔場　　所〕 シンガポール ポリテクニック（<http://www.sp.edu.sg/>）

〔宿 泊 先〕 シンガポール ポリテクニック、staff apartment (1 unit に3 roomあり、1 roomは2 bed)

〔経　　費〕 ●支払総額　約24万円(国内移動費、旅行保険、パスポート代は含まず)

内訳は以下のとおりですが、為替レートや燃油サーチャージの変動、また参加者総数などで費用が変わることがあります．大きな変更がある場合は別途連絡します。

 ○国際航空運賃（昨年度約110,000円：燃油サーチャージ、現地空港税、空港施設使用料含む） ＊出発日の関係で高額になっています。ご了承ください。

○授業料及び宿泊費　約92,000円

（16人参加の場合。1人当たり約1080 SGD / 1SDG≒85円で計算）

○現地交通費　約10,000円（現地で徴収もしくは各自で支払い）

　　　　　　 ○食費 約24,000円（各自で支払い：一日1,500円で計算）

〔単位認定〕 修了証を発行しますが、単位については所属高専に確認してください。

〔主　　催〕 熊本高等専門学校　グローバルリーダーシップ育成センター

〔引　　率〕 高専教職員が引率します。

３．【募集要項】

〔応募条件〕 次の事項を全て満たす者を対象とします。

(1) 高専に在籍する本科生、専攻科生であること。（本科3年生以上が望ましいですが、下記の要件を満たし、かつ次項で述べるJASSOの奨学金支給対象でないことを理解した上での、2年生以下の応募を排除するものではありません。）

(2) 所属高専指導（推薦）者から見て、団体行動ができると判断される者であること。

 (3) 研修後、TOEIC等を受験し点数を報告いただけること。

(4) 電子メール(携帯電話メールは除く)やOffice365を利用でき、情報リテラシーを有すること。

(5) 海外保険に加入できること。

(6) 下記のいずれかの英語レベルを有することが望ましい。

・TOEIC400点以上またはTOEIC Bridge142点以上取得

・英検準2級以上または工業英検3級以上合格

(7) 成績評価係数2.30以上を有することが望ましい。

〔定　　員〕 18名。（最小催行人数12名。）参加申込が定員を超えた場合は熊本高専で調整します。

〔応募方法〕 下記書類を所属高専担当課に提出し、所属高専担当課より郵送にてご提出ください。

　　　　　　　　（所属高専において応募者が複数いる場合は、所属高専が推薦順位を付してご提出ください。）

**（応募者全員）
・参加申込書　　・承諾書及び同意書　　・応募理由書**

**(奨学金を希望する方)**

**・奨学金申請書 ・給与所得のみの世帯の場合はH30年度の源泉徴収票の写し、給与所得以外の所得のある世帯の場合はH30年度の確定申告書の写し（所得のある保護者全員分）**

**（奨学金に併せて渡航支援金も希望する方）**

**・家族構成申告書(様式R-3)**

〔郵 送 先〕　 〒861-1102　熊本県合志市須屋2659-2　熊本高等専門学校　総務課　国際交流推進係　宛

〔応募締切〕 令和元年5月10日(金)　書類原本必着

（万が一、郵送で間に合わない場合は予め5/10までにデータにて送付頂き、追って

ご郵送をお願いいたします。）

※ 熊本高専への提出期限です。所属高専での締め切りは各高専の担当課へ確認してください。

４．【費用支援】

〔奨学金〕　　 　参加者は、一定の資格及び要件を満たす場合、日本学生支援機構(JASSO) から奨学金(10万

円) の支援と、別の要件を満たす場合は渡航支援金(16万円) の支援も併せて受けることができ

ます。いずれもそれぞれの資格及び要件を満たし、かつ受給を希望する場合は提出書類と供に

「奨学金申請書」｢家族構成申告書(様式R-3)｣を提出してください。

なお、本プログラム奨学金は本科3年生以上を念頭に立案されたものであるため、支援対象は本科3年生以上となっています。本科1～2年生は支援対象となりません。

 JASSO奨学金受給の条件は前項３．の(2)-(6)に加え、以下の通りです。

(1)国立高専に在籍する本科生3年生～5年生、専攻科生であること。

(2)成績評価係数2.30以上を有すること（下記参考の手引きP6をご確認ください）

(3)原則として、日本学生支援機構が実施する2019年度第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者を優先します。

＊所属高専において、単位(または単位の一部)として認定される場合は、認定後に所定の報

告書等を提出いただく必要があります。

〔渡航支援金〕　　奨学金の支援対象になる方のうち、一定の家計基準を満たしている方は渡航支援金(一律16万円)の支援対象となります。下記参考の、手引き（P11～13）をご確認頂き、対象となる場合の希望の有無について、参加申込書の確認欄にご記入ください。また、ご希望の場合、｢家族構成申告書(様式R-3)｣もご提出ください。

(参考）2019年度海外留学支援制度(協定派遣)事務手続きの手引き

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/tantosha/study_a/short_term_h/__icsFiles/afieldfile/2019/02/06/2019_tebiki_haken.pdf>

５．【その他】

〔問い合せ〕 本プログラムに関する質問は電子メールで問い合わせてください。

 Mail：gl-center@kumamoto-nct.ac.jp

 Subjectの先頭に“【英語キャンプ】”と記入してください。（【】も含む）。

〔選　　考〕 申込書類に基づき、総合的に評価して参加者を決定します。参加者の決定については、所属高専担当課を通して連絡します。

〔備　　考〕 ・参加者への連絡は電子メールやOffice365を利用して行います。

 ・参加者の航空チケット、現地での宿泊の手配は熊本高専で行います。

 ・参加決定後にキャンセルする場合、航空運賃及び宿泊費の払い戻しについては、

　　　　　　　　 航空会社及び宿泊施設の規則により、応分のキャンセル料等が請求されます。

・渡航前には、日本外務省が運営する「たびレジ」への登録をお願いします。

・ビザが必要な参加者は各自確認の上、自身で手配をお願いします。詳細は下記シンガポール大使館ホームページをご確認ください。

<https://www.mfa.gov.sg/content/mfa/overseasmission/tokyo/jp/visa_information/overview.html>